

# 取扱説明書

---

MV-162F リモート  
コントロールソフトウェア  
マルチビューア  
Multi Viewer

---

Version 1.0



# 目次

---

1. セットアップ .....	1
1-1. 動作環境 .....	1
1-2. ソフトウェアのインストール .....	2
1-2-1. インストール .....	2
1-2-2. アンインストール .....	4
1-3. 接続 .....	5
1-3-1. RS-232C .....	5
1-3-2. LAN .....	5
1-4. ソフトウェアの起動と終了 .....	5
1-5. 通信規格 .....	6
1-5-1. RS-232C 通信規格 .....	6
1-5-2. LAN 通信規格 .....	6
1-6. 動作環境 .....	7
1-6-1. RS-232C 通信設定 .....	7
2. 操作画面 .....	8
2-1. 接続画面 .....	8
2-2. 制御画面 .....	9
2-2-1. 制御対象の MV-162F を切換える .....	10
2-3. Matrix ページ .....	11
2-3-1. VIDEO OUT に 1 画面映像を出力する .....	12
2-3-2. VIDEO OUT に分割画面映像を出力する .....	12
2-3-3. SPOT OUT1/2 に映像を出力する .....	12
2-3-4. VIDEO OUT に 1 画面映像を自動切換え出力する .....	13
2-3-5. VIDEO OUT に分割画面映像を自動切換え出力する .....	13
2-3-6. SPOT OUT 1/2 に映像を自動切換え出力する .....	13
2-4. Split Position ページ .....	14
2-4-1. 設定方法 .....	15
2-5. Auto Sequence ページ .....	16
2-5-1. Video Output 自動切換え時間設定セクション .....	17
2-5-2. Spot Out1 自動切換え時間設定セクション .....	18
2-5-3. Spot Out2 自動切換え時間設定セクション .....	19
2-6. Title ページ .....	20
2-7. Alarm ページ .....	22
2-8. Other ページ .....	25
2-8-1. 表示設定セクション (Display) .....	26
2-8-2. 日時設定セクション (Date/Time) .....	27
2-8-3. システム設定セクション (System) .....	28
3. 故障かなと思ったときに .....	29
3-1. メッセージ一覧 .....	29

3-2. チェック項目 .....	30
-------------------	----

# 1. セットアップ

---

## 1-1. 動作環境

---

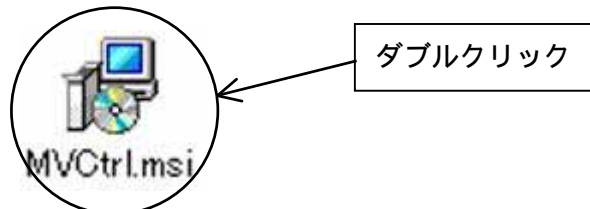
MV-162F リモートコントロールソフトウェアは次の PC 環境で動作します。

対応 OS	Windows2000(Professional)SP4 以上/XP(Professional および Home Edition)SP1 以上
ディスプレイ	800 × 600 65536 色以上表示可能であること 1024 × 768 以上を推奨
メモリ	OS の推奨メモリ容量+10MB 以上
HDD	10MB 以上の空き容量があること
ネットワーク アダプタ	10BASE-T/100BASE-TX 対応 1 ポート以上
ネットワーク ケーブル	カテゴリ-5 対応ツイスト・ペアケーブル (UTP または STP) 以上 推奨
シリアルポート	1 ポート以上
シリアル ケーブル	RS-232C ストレートケーブル

## 1-2. ソフトウェアのインストール

### 1-2-1. インストール

- 1) 付属のインストールCD-ROMをPCにセットし、マイコンピュータ等からCD-ROMを開き¥Jpn¥MVCtrl フォルダ内の MVCtrl.msi をダブルクリックしてセットアップウィザードを起動します。



#### 注意

システムファイルの更新を要求するダイアログが表示される場合があります。その場合は **OK** をクリックしてシステムファイルの自動更新を実行させます。この自動更新が完了するとシステムの再起動を求められますので、システムを再起動します。再起動完了後、再びインストール作業を上記 1) から実行してください。

- 2) セットアップウィザードが起動したら、**次へ(N)** をクリックします。



- 3) インストールするフォルダを選択します。インストールするフォルダが選択できたら、**次へ(N)**をクリックします。



- 4) インストールの確認をします。通常は、そのまま**次へ(N)**をクリックし、インストールを開始します。



- 5) 正常にインストールされると、次の画面が表示されます。  
閉じる(C)をクリックして、セットアップウィザードを終了します。



## 1-2-2. アンインストール

タスクバーの「スタート」から「設定」- 「コントロールパネル」を開き、「アプリケーションの追加と削除」から「MV-94 F /162F Remote Controller」を選択し、削除(R)をクリックします。





## 1-3. 接続

---

### 1-3-1. RS-232C

---

リモートコントロールソフトウェアをインストールした PC の COM 1 ポートと MV-162F の RS-232C コネクタを RS-232C ストレートケーブルで接続します。

詳細は、別紙「MV-162F オペレーションマニュアル(取扱説明書)」を参考にしてください。



COM 1 以外に接続する場合には、「2-1. 接続画面」を参照してください。

ボーレート 9,600bps 以外で接続する場合には「1-6-1. RS-232C 通信設定」を参照してください。

### 1-3-2. LAN

---

詳細は、別紙「MV-162F オペレーションマニュアル(取扱説明書)」を参考にしてください。

#### 注意

MV-162F 1 台に対して接続可能な PC は 1 台のみとなります。本ソフトウェアで接続可能な MV-162F は最大 10 台です。ただし、制御できる MV-162F は 1 台のみで、同時に 2 台以上を制御することはできません。

## 1-4. ソフトウェアの起動と終了

---

#### ◆ 起動

タスクバーの「スタート」から「プログラム」を開き「MV-94F&162F Remote Controller」を選択して起動してください。



#### ◆ 終了

ウィンドウ右上の  または  をクリックして終了してください。

## 1-5. 通信規格

### 1-5-1. RS-232C 通信規格

RS-232C 制御装置と接続する場合の通信規格は次の通りです。

ボーレート	1,200bps、2,400bps、4,800bps、9,600bps、19,200bps、38,400bps からメニューで選択
データ長	8 ビット
ストップビット	1 ビット
パリティ	なし

### 1-5-2. LAN 通信規格

LAN 経由で制御装置と接続する場合の通信規格は次の通りです。

プロトコル	TCP/IP プロトコル
IP アドレス	設定範囲：0 ~ 255.0 ~ 255.0 ~ 255.0 ~ 255 本体の MENU 画面にて設定 「0.0.0.0」および「1.0.0.0」は設定不可 初期設定は、「192.168.0.1」
サブネットマスク長	設定範囲：0 ~ 31 本体 MENU 画面にて設定 初期設定は、「24」
ゲートウェイ	設定範囲：0 ~ 255.0 ~ 255.0 ~ 255.0 ~ 255 本体 MENU 画面にて設定 「0.0.0.0」はゲートウェイが設定されていないことを意味します。 初期設定は、「0.0.0.0」
ポート番号	設定範囲：0 ~ 65535 本体 MENU 画面にて設定 「23」は設定不可 初期設定は、「1234」
マックアドレス	工場出荷時に設定済み（変更不可） 内容は本体 MENU 画面にて確認可能です。

LAN からの制御は、MV-162F 1 台に対し、本ソフトウェアのインスタンス 1 つのみ可能です。

#### 注意

RS-232C 通信規格および LAN 通信規格の内容は本ソフトウェアからでは変更できません。別紙、「MV-162F オペレーションマニュアル(取扱説明書)」を参照し MV-162F 本体から変更してください。MV-162F 本体の通信プロトコル (MENU SYSTEM PROTOCOL SELECT) が OLD に設定されている場合、本ソフトウェアは使用できません。ソフトウェアを使用する際は必ず STANDARD にしてください。

## 1-6. 動作環境

---

本ソフトウェアは、MV-162F との接続方法として RS-232C および LAN (TCP/IP) をサポートします。

RS-232C の通信ポートのボーレート設定は、ini ファイルにて行います。

### 1-6-1. RS-232C 通信設定

---

RS-232C 通信の初期設定は、ボーレートが 9,600bps です。

設定を変更する場合は、ini ファイルの RS-232C 通信の設定を変更します。

条件により設定変更が必要な場合は、下記手順により設定変更を行ってください。

- 1) MVCtrl.ini をメモ帳などで開きます。(通常は、C:\Program Files\MVCtrl にあります)
- 2) MVCtrl.ini の内容を必要に応じ変更し、保存します。
- 3) ソフトウェアを起動すると変更が反映されます。

#### 項目の説明

セクション名 : [ RS232C ]

RS-232C 通信設定を示しています。

キー名 :

Baudrate=3 (初期設定)

ボーレートの変更が必要な場合は下記のように記述し変更してください。

1,200bps で使用する場合      Baudrate=0

2,400bps で使用する場合      Baudrate=1

4,800bps で使用する場合      Baudrate=2

9,600bps で使用する場合      Baudrate=3

19,200bps で使用する場合     Baudrate=4

38,400bps で使用する場合     Baudrate=5

#### 設定例

[RS232C]

Baudrate=4

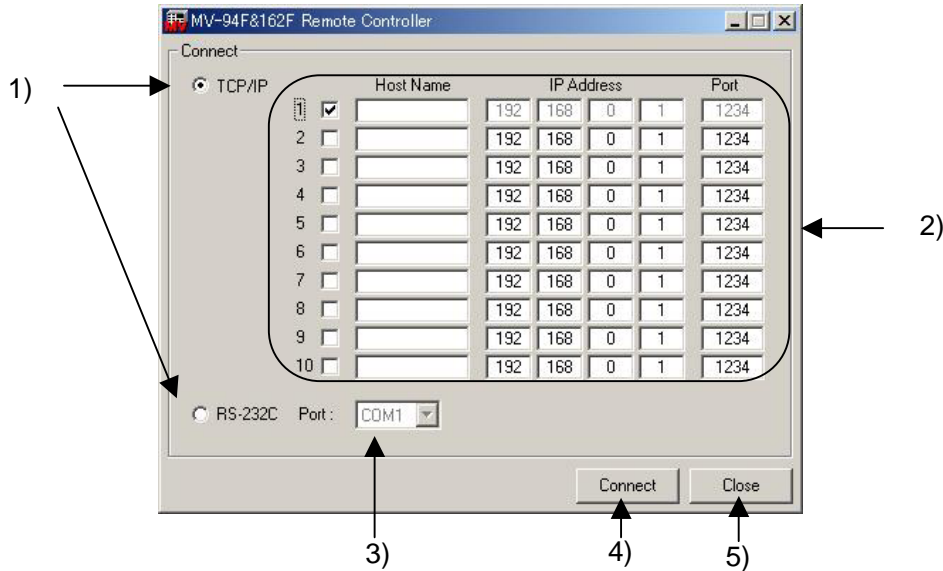
#### 注意

説明のない項目は変更しないでください。動作不良の原因となる場合があります。

## 2. 操作画面

### 2-1. 接続画面

起動直後、または各制御および設定画面で **Exit** または **x** をクリックしたときに下記のような接続画面が表示されます。



#### 1) 接続方法選択ボタン (TCP/IP, RS-232C)

MV-162F を PC から制御するときの接続方法の選択に使用します。

#### 2) TCP/IP 接続先設定テーブル

TCP/IP 接続するとき、接続対象となる MV-162F のネットワーク設定に使用します。

ネットワーク設定を行い、チェックを付けた MV-162F のみ接続されます。

Host Name は最大 6 文字まで設定することができます (設定しなくても可)。

接続方法選択ボタンで **TCP/IP** を選択したときのみ、使用できます。

#### 3) RS-232C ポート選択リスト

RS-232C 接続するとき使用するポートの選択に使用します。COM 1 ~ 16 の範囲で選択できます。接続方法選択ボタンで **RS-232C** を選択したときのみ、使用できます。

#### 4) Connect ボタン

接続方法選択ボタンで選択された接続方法で、制御対象の MV-162F と接続を行うときに使用します。接続処理が終了すると、制御画面が表示されます。

TCP/IP 接続のときは、最大 10 台の MV-162F を接続し、切換え操作により個々の MV-162F を制御できます。RS-232C 接続のときは、1 台の MV-162F のみ接続できます。接続に成功すると制御画面の Matrix ページが表示されます。

### 注意

TCP/IP の接続処理は、チェックのついた MV-162F に対して若い番号から順番に行われます。接続に問題があるユニットがあると、接続処理に時間がかかるので注意してください。

#### 5) Close ボタン

本ソフトウェアを終了するときに、使用します。

## 2-2. 制御画面

MV-162F との接続に成功すると制御画面の Matrix ページが表示されます。制御画面では、MV ユニットの選択、ページの選択ができます。ページが切り換わっても下の制御画面の部分は変わりません。



- 1) MV セレクトボタン (MV ユニットの選択)  
操作対象の MV-162F の選択に使用します。  
MV-162F に接続されている場合は青枠、MV-94F に接続されている場合は緑枠で表示されます。TCP/IP を選択したときのみ選択でき、RS-232C を選択したときは選択できません。
  - 2) ファンアラーム (全ページ共通)(FAN)  
ファンが停止すると赤く点灯します。(正常時は緑点灯)
  - 3) アラームリセットボタン (全ページ共通)(Reset)  
外部アラーム (Trig 設定時) およびビデオロスによるアラーム動作の強制解除に使用します。
- 注意** 各部アラーム、およびビデオロスを検出したときのアラーム状況は、ソフトウェア上には表示されません。
- 4) ページ選択ボタン (全ページ共通)  
制御、および各種設定画面の切換えに使用します。
  - 5) Exit ボタン (全ページ共通)  
制御画面を閉じて接続画面に戻るときに使用します。

ページ	内容	参照
Matrix	VIDEO OUT および SPOT OUT1/2 に出力する映像を制御します。	2-2-1
Split Position	分割画面ページの各子画面に出力するビデオを設定します。	2-4
Auto Sequence	Video Output の 1 画面および分割画面出力時の自動切換え時間、および Spot Out1/2 の自動切換え時間を設定します。	2-5
Title	ビデオ毎に MV-162F で表示するタイトルを最大 4 文字まで設定します。	2-6
Alarm	外部アラーム入力動作およびビデオロス動作について設定します。	2-7
Other	Video Output で表示する各表示文字の ON/OFF 設定やボーダー色を設定します。	2-8-1
	MV-162F に内蔵されている時計の日時と日付表示順を設定します。	2-8-2
	MV-162F のソフトウェアおよびハードウェアのバージョンを表示し、前面キー操作無効を設定します。	2-8-3

## 2-2-1. 制御対象の MV-162F を切換える

制御対象を切換えるときは、MV Select セクションで制御したい MV-162F が登録されている番号のボタンをクリックします。

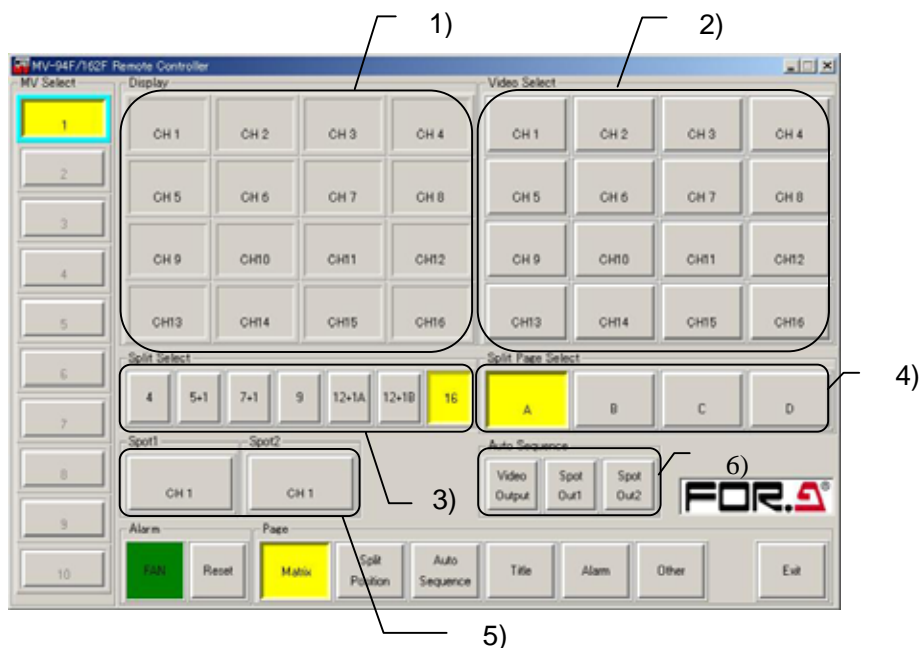
### 注意

「2-1.接続画面」にて TCP/IP 接続先として登録し接続が確立した MV-162F の番号のみ切換えを行えます。途中で接続が切れた場合、枠の表示は残りますが、選択できません。  
RS-232C 制御時には選択できません。

## 2-3. Matrix ページ

ページ選択ボタンで、**Matrix** をクリックして黄色点灯にすると、以下のような Matrix ページが表示されます。

このページでは、VIDEO OUT および SPOT OUT1/2 に出力する映像を選択できます。



- 1) ディスプレイ (Display セクション)  
VIDEO OUT に出力される映像の分割画面および各子画面に出力されるビデオの情報を表示します。
- 2) ビデオ選択ボタン (Video Select セクション)  
VIDEO OUT に 1 画面映像を出力するとき、出力するビデオの選択に使用します。
- 3) 分割パターン選択ボタン (Split Select セクション)  
VIDEO OUT に分割画面映像を出力するとき、分割パターンの選択に使用します。
- 4) 分割画面ページ選択ボタン (Split Page Select セクション)  
VIDEO OUT に分割画面映像を出力するとき、分割画面のページ選択に使用します。  
分割パターンボタン選択時のみ表示されます。
- 5) スポットアウトモード実行 / 解除ボタン (Spot Out1/2 セクション)  
スポットアウトモードの実行 / 解除に使用します。
- 6) 自動切換え実行開始ボタン (Auto Sequence セクション)  
自動切換えの実行開始に使用します。

**注意** 選択されたボタンは黄色に点灯します。

## 2-3-1. VIDEO OUT に 1 画面映像を出力する

---

- 1) Video Select セクションで出力したいビデオを選択します。(選択されたボタンが、黄色に点灯します)
- 2) Display セクションが 1 画面表示となり、VIDEO OUT に 1 画面映像が出力されます。また、Display セクションに選択したビデオの情報が表示されます。

### 注意

MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。

## 2-3-2. VIDEO OUT に分割画面映像を出力する

---

- 1) Split Select セクションで使用したい分割パターンを選択します。
- 2) Display セクションが選択した分割パターン表示となり、VIDEO OUT に分割画面映像が出力されます。また、各ディスプレイに出力中のビデオの情報が表示されます。
- 3) VIDEO OUT に出力する分割画面のページを変更するときには、Split Page Select セクションで、出力したいページを選択します。

### 注意

MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。

## 2-3-3. SPOT OUT1/2 に映像を出力する

---

- 1) SPOT OUT1 に映像を出力するときは、SPOT 1 セクションのボタンをクリックし黄色点灯させ、Matrix ページの制御対象を VIDEO OUT から SPOT OUT 1 に変更します。次に Video Select セクションで出力したいビデオを選択し黄色に点灯させます。  
SPOT OUT に選択したビデオの映像が出力されます。
- 2) SPOT OUT2 に映像を出力するときは、SPOT 2 セクションのボタンをクリックし黄色点灯させ、Matrix ページの制御対象を VIDEO OUT から SPOT OUT 2 に変更します。次に Video Select セクションで出力したいビデオを選択し黄色に点灯させます。  
SPOT OUT に選択したビデオの映像が出力されます。

### 注意

VIDEO OUT の出力映像を変更する場合は、SPOT 1 および SPOT 2 セクションの黄色点灯したボタンを再度クリックし黄色点灯を解除してください。



## 2-3-4. VIDEO OUT に 1 画面映像を自動切換え出力する

- 1) Video Select セクションでいずれかのビデオを選択し、VIDEO OUT に 1 画面映像を出力します。
- 2) Auto Sequence セクションで、**Video Output** をクリックします。
- 3) 自動切換えを解除するときは、Video Select、Split Select セクションでいずれかのボタンを選択します。

### 注意

MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。

## 2-3-5. VIDEO OUT に分割画面映像を自動切換え出力する

- 1) Split Select セクションで自動切換えを実行したい分割パターンを選択します。
- 2) Auto Sequence セクションで、**Video Output** をクリックします。
- 3) 自動切換えを解除するときは、Video Select、Split Select、Split Page Select セクションのいずれかのボタンを選択します。

### 注意

MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。

## 2-3-6. SPOT OUT 1/2 に映像を自動切換え出力する

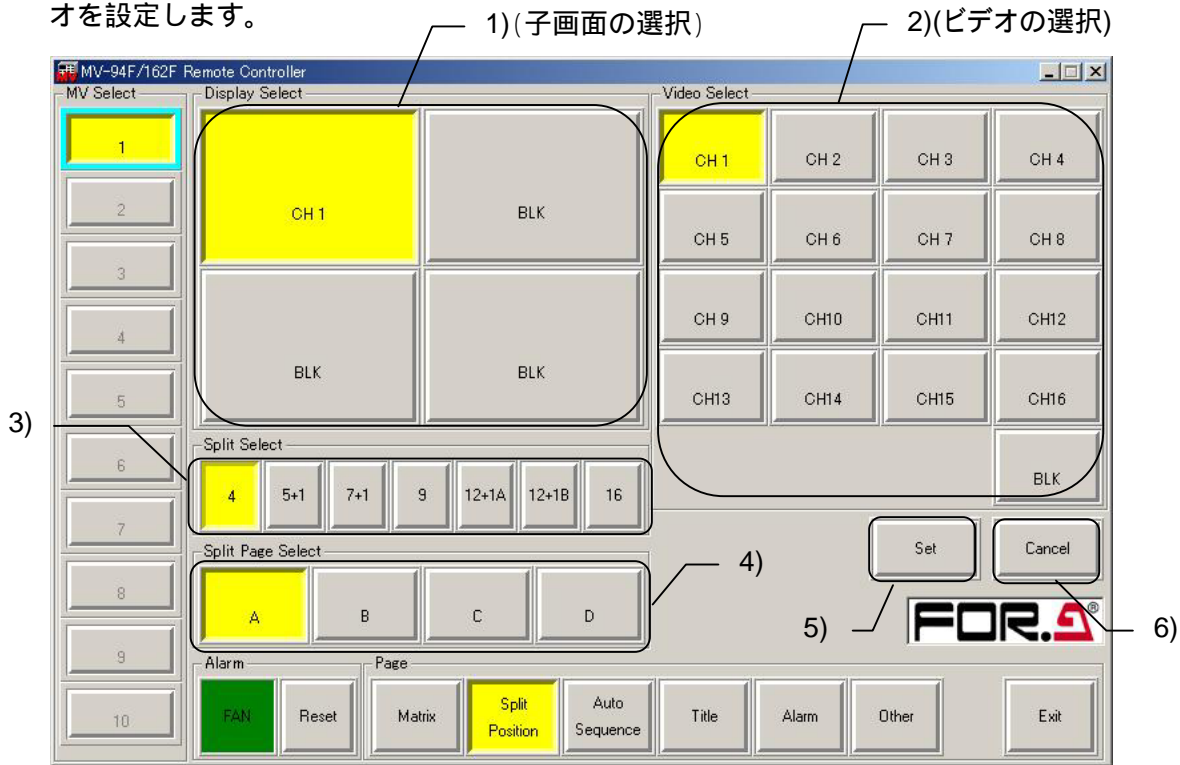
- 1) SPOT OUT1 に映像を自動切換え出力するときは、  
SPOT OUT1 セクションのボタンをクリックし、黄色点灯させ、Matrix ページの制御対象を VIDEO OUT から SPOT OUT 1 に変更します。  
次に Auto Sequence セクションで、**SPOT OUT1** をクリックします。  
  
自動切換えを解除するときは、SPOT OUT1 のボタンをクリックして、黄色点灯させた後で、Video Select セクションのいずれかのビデオを選択します。
- 2) SPOT OUT2 に映像を自動切換え出力するときは、  
SPOT OUT2 セクションのボタンをクリックし、黄色点灯させ、Matrix ページの制御対象を VIDEO OUT から SPOT OUT 2 に変更します。  
次に Auto Sequence セクションで、**SPOT OUT2** をクリックします。  
  
自動切換えを解除するときは、SPOT OUT2 のボタンをクリックして、黄色点灯させた後で、Video Select セクションのいずれかのビデオを選択します。

### 注意

VIDEO OUT の出力映像を変更する場合は、SPOT 1 および SPOT 2 セクションの黄色点灯したボタンを再度クリックし黄色点灯を解除してください。

## 2-4. Split Position ページ

ページ選択ボタンで、**Split Position** をクリックして黄色点灯にすると、以下のような Split Position ページが表示されます。この画面では、分割画面ページの各子画面に出力するビデオを設定します。



- 1) ディスプレイ選択ボタン (Display Select セクション)  
設定対象の子画面の選択に使用します。
- 2) ビデオ選択ボタン (Video Select セクション)  
ディスプレイ選択ボタンで選択した子画面に出力するビデオの選択に使用します。
- 3) 分割パターン選択ボタン (Split Select セクション)  
設定対象の分割パターンの選択に使用します。
- 4) 分割画面ページ選択ボタン (Split Page Select セクション)  
設定対象の分割画面ページの選択に使用します。
- 5) Set ボタン  
分割画面のビデオ配置の登録に使用します。
- 6) Cancel ボタン  
分割画面のビデオ配置の登録取り消しに使用します。

**注意** 選択されたボタンは黄色に点灯します。

## 2-4-1. 設定方法

---

- 1) Split Select セクションで、設定したい分割画面の分割パターンを選択します。  
(Display Select セクションが選択した分割パターンになります)。
- 2) Split Page Select セクションで、分割画面ページを選択します。
- 3) Display Select セクションで、ビデオを設定したい子画面のボタンを選択します。
- 4) Video Select セクションで、選択した子画面に出力するビデオを選択します。
- 5) すべての子画面に出力するビデオを設定できるまで、3~4)を繰り返します。

**注意** 同一の分割画面上で複数の子画面に、同じビデオを設定することはできません。ただし、黒画面 (BLK) は複数の子画面で設定可能です。

- 6) 設定を登録するときは、**Set**をクリックします。登録をキャンセルする場合は**Cancel**をクリックします。

**注意**

- ・MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。
- ・一度 **Set** をクリックした後は、**Cancel** ボタンで **Set** を行う前の状態に戻すことはできません。
- ・設定変更中、**Set** をクリックする前に Split Select や Split Page Select セクションで他の分割画面に対象を変えると、それまでに変更した操作はキャンセルされます。

## 2-5. Auto Sequence ページ

ページ選択ボタンで、**Auto Sequence** をクリックして黄色点灯にすると、以下のような Auto Sequence 画面が表示されます。

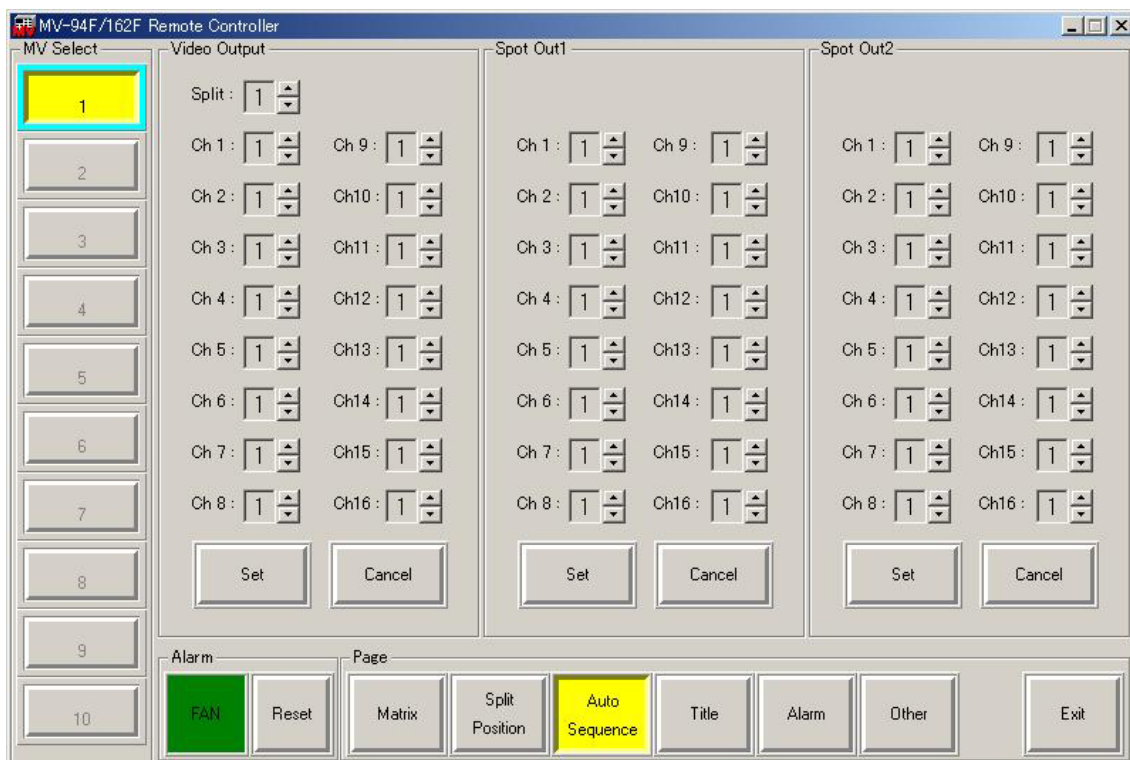
この画面では、Video Output の 1 画面および分割画面出力時の自動切換え時間、および Spot Out1/2 の自動切換え時間の設定ができます。

Auto Sequence 画面は、以下の 3 つのセクションから構成されています。

Video Output 自動切換え時間設定セクション

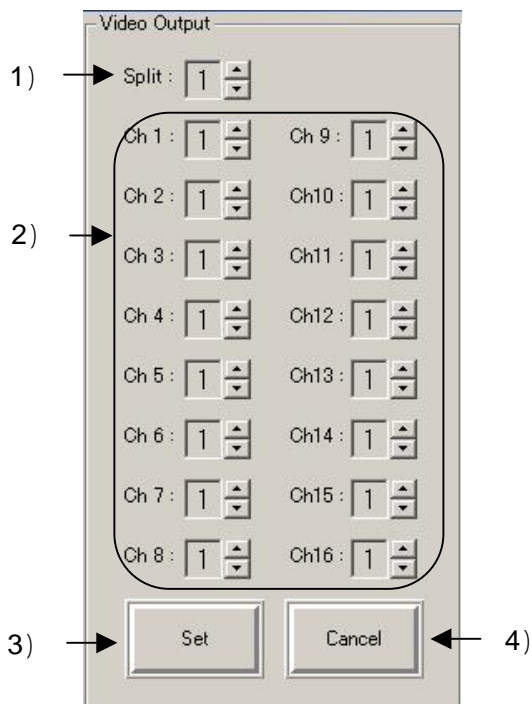
Spot Out1 自動切換え時間設定セクション

Spot Out2 自動切換え時間設定セクション



## 2-5-1. Video Output 自動切換え時間設定セクション

Video Output の 1 画面および分割画面出力時の自動切換え時間を設定できます。



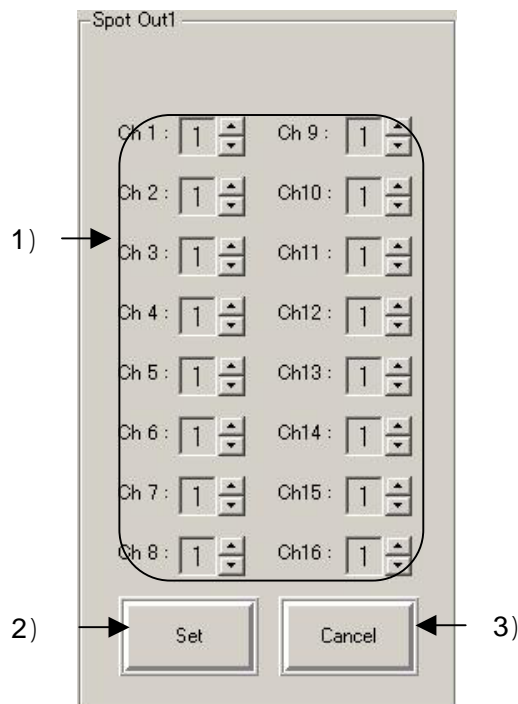
- 1) 分割画面自動切換え時間  
分割画面表示で自動切換え（ページ切換え）しているときの切換え時間の設定に使用します。  
1～30 秒の範囲で設定します。
- 2) ビデオ自動切換え時間  
1 画面表示で自動切換えしているときの各ビデオの切換え時間の設定に使用します。  
0～30 秒の範囲で設定します。  
0 秒に設定されたビデオは、自動切換え時にスキップされます。
- 3) Set ボタン  
Video Output の自動切換え時間の登録に使用します。
- 4) Cancel ボタン  
Video Output の自動切換え時間の登録取り消しに使用します。

### 注意

- ・MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。
- ・1 度 **Set** をクリックした後は、**Cancel** ボタンで **Set** を行う前の状態に戻すことはできません。

## 2-5-2. Spot Out1 自動切換え時間設定セクション

Spot Out1 の自動切換え時間を設定できます。



### 1) ビデオ自動切換え時間

自動切換えしているときの各ビデオの切換え時間の設定に使用します。

0～30秒の範囲で設定します。

0秒に設定されたビデオは、自動切換え時にスキップされます。

### 2) Set ボタン

Spot Out1 の自動切換え時間の登録に使用します。

### 3) Cancel ボタン

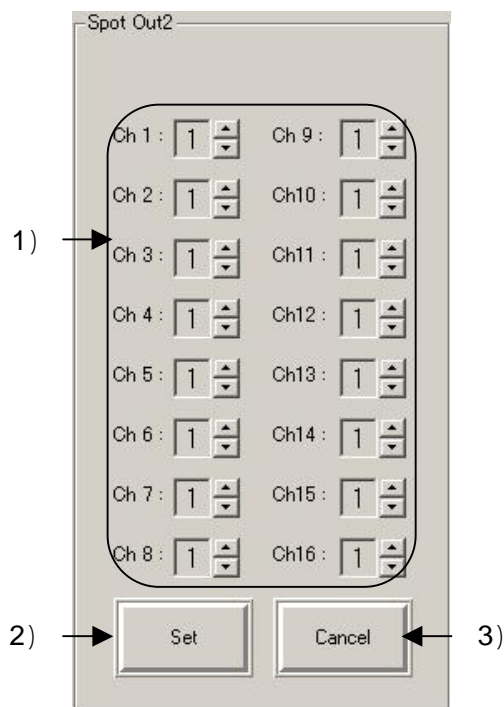
Spot Out1 の自動切換え時間の登録取り消しに使用します。

## 注意

- ・MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。
- ・1度 **Set** をクリックした後は、**Cancel** ボタンで **Set** を行う前の状態に戻すことはできません。

## 2-5-3. Spot Out2 自動切換え時間設定セクション

Spot Out2 の自動切換え時間を設定できます。



- 1) ビデオ自動切換え時間  
自動切換えしているときの各ビデオの切換え時間の設定に使用します。  
0～30 秒の範囲で設定します。  
0 秒に設定されたビデオは、自動切換え時にスキップされます。
- 2) Set ボタン  
Spot Out2 の自動切換え時間の登録に使用します。
- 3) Cancel ボタン  
Spot Out2 の自動切換え時間の登録取り消しに使用します。

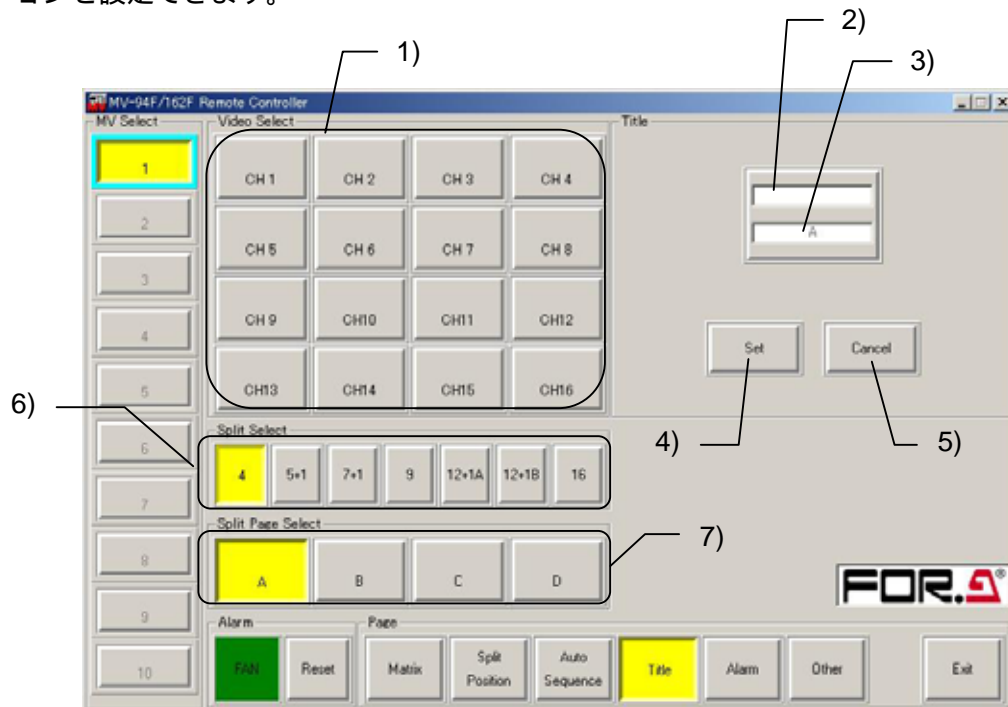
### 注意

- ・MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。
- ・1度 **Set** をクリックした後は、**Cancel** ボタンで **Set** を行う前の状態に戻すことはできません。

## 2-6. Title ページ

ページ選択ボタンで、**Title**をクリックして黄色点灯にすると、以下のような Title ページが表示されます。

この画面では、ビデオ毎に MV-162F で表示するタイトルを最大 4 文字まで設定できます。また、ビデオ（6 文字）と分割ページ毎（6 文字）に、本ソフトウェアで表示するキャプションを設定できます。



- 1) ビデオ選択ボタン ( Video Select セクション )  
設定対象のビデオの選択に使用します。
- 2) キャプション入力ボックス ( Title セクション )  
本ソフトウェアで表示するビデオおよび分割画面ページのキャプション入力に使用します。  
ビデオおよび分割画面ページは最大 6 文字まで入力できます。
- 3) タイトル入力ボックス ( Title セクション )  
MV-162F で表示するビデオのタイトル入力に使用します。  
半角の英数字、カタカナおよび記号を最大 4 文字まで入力できます。
- 4) Set ボタン  
タイトルおよびキャプションの登録に使用します。
- 5) Cancel ボタン  
タイトルおよびキャプションの登録取り消しに使用します。



- 6) 分割パターン選択ボタン (Split Select セクション)  
設定対象の分割画面を選択するとき、分割パターンの選択に使用します。
- 7) 分割画面ページ選択ボタン (Split Page Select セクション)  
設定対象の分割画面のページ選択に使用します。  
Split Select セクションで分割パターンを選択中のみ、画面にボタンが表示されます。

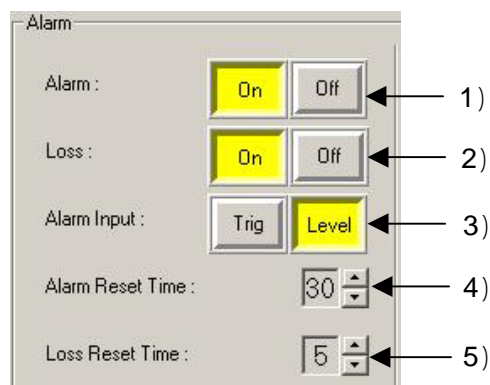
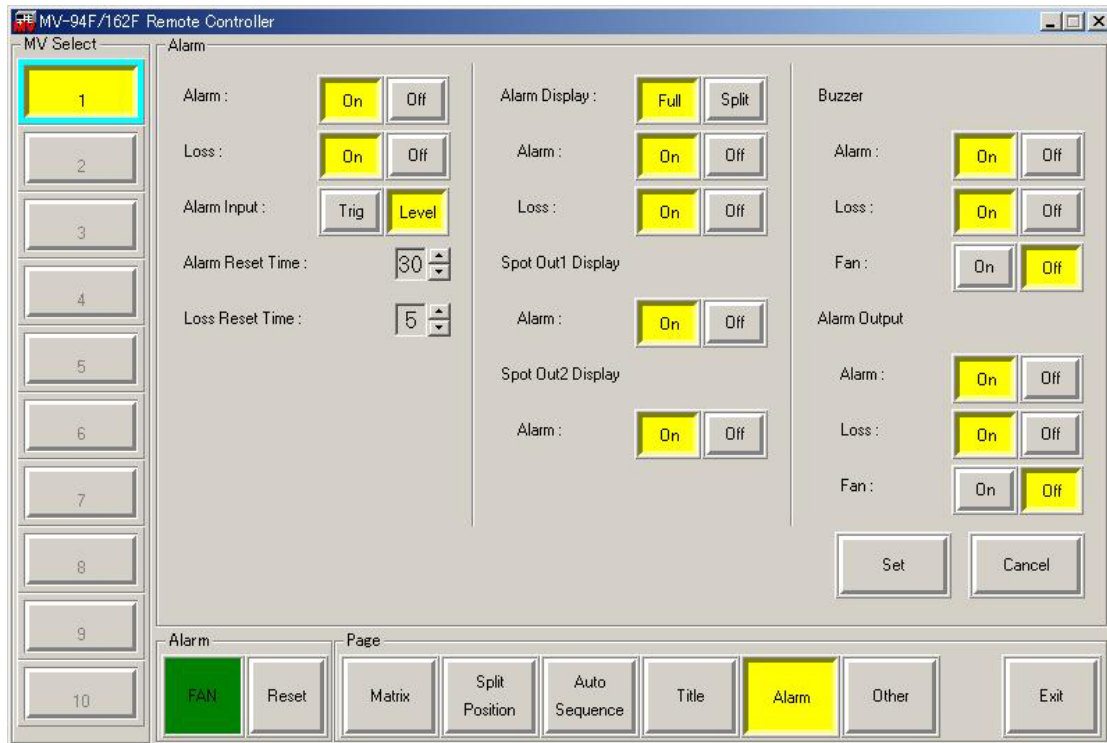
**注意**

- ・MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。
- ・1度 **Set** をクリックした後は、**Cancel** ボタンで **Set** を行う前の状態に戻すことはできません。

## 2-7. Alarm ページ

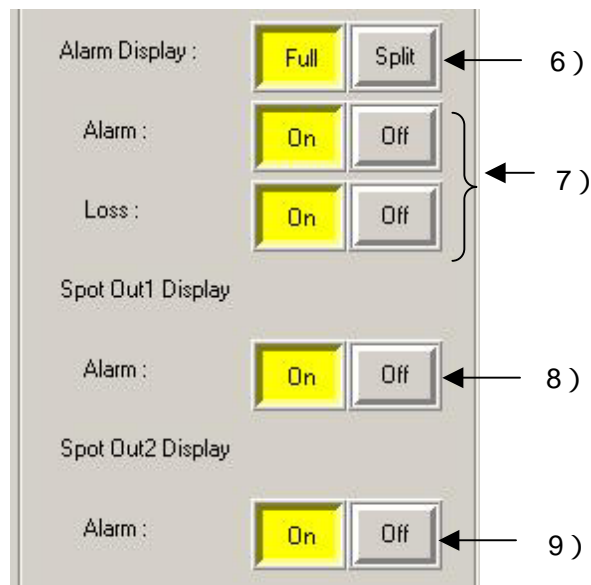
ページ選択ボタンで、**Alarm**をクリックして黄色点灯にすると、以下のような Alarm ページが表示されます。

この画面では、外部アラーム入力動作およびビデオロス動作について設定できます。



- 1) 外部アラーム検出 (Alarm)  
外部アラーム検出の ON/OFF 設定に使用します。  
 On: 外部アラーム検出を ON にします。  
 Off: 外部アラーム検出を OFF にします。
- 2) ビデオロス検出 (Loss)  
ビデオロス検出の ON/OFF 設定に使用します。  
 On: ビデオロス検出を ON にします。  
 Off: ビデオロス検出を OFF にします。

- 3) 外部アラーム入力設定 ( Alarm Input )  
 外部アラーム入力の検出方法の設定に使用します。  
Trig : 外部アラームの検出方法をトリガにします。  
Level : 外部アラームの検出方法をレベルにします。
- 4) 外部アラームリセット時間 ( Alarm Reset Time )  
 外部アラーム入力設定が Trig のときの、アラームが発生してから解除するまでの時間の設定に使用します。  
 1 ~ 60 秒の範囲で設定可能です。
- 5) ビデオロスリセット時間 ( Loss Reset Time )  
 ビデオロスによるアラームが発生してから解除されるまでの時間の設定に使用します。  
 1 ~ 60 秒の範囲で設定可能です。



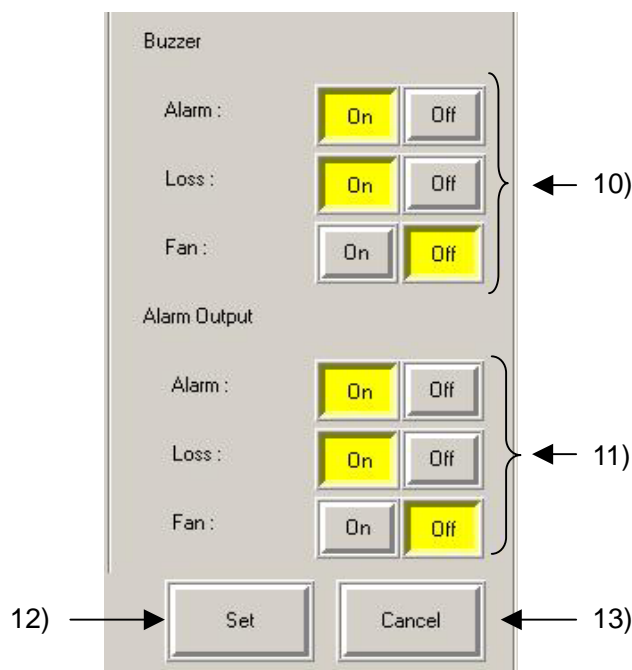
- 6) アラーム表示 ( Alarm Display )  
 外部アラームまたはビデオロスによるアラームを検出したときに、アラームが発生したチャンネルの割り込み表示方法の設定に使用します。  
Full : アラームを検出したチャンネルを 1 画面表示します。  
Split : アラームを検出したとき、すべてのチャンネルを 16 分割画面で表示します。
- 7) アラーム表示 ON/OFF  
 Alarm : 外部アラーム入力を検出したときの 6) のアラーム表示の ON/OFF 設定に使用します。  
 Loss : ビデオロスを検出したときの 6) のアラーム表示の ON/OFF 設定に使用します。

8) Spot Out1 表示 ( Spot Out1 Display )

Alarm : 外部アラーム入力を検出したとき、Spot Out1 出力に対してアラームが発生したチャンネルを割り込んで表示するかどうかの設定に使用します。

9) Spot Out2 表示 ( Spot Out2 Display )

Alarm : 外部アラーム入力を検出したとき、Spot Out2 出力に対してアラームが発生したチャンネルを割り込んで表示するかどうかの設定に使用します。



10) ブザー ( Buzzer )

Alarm : 外部アラーム入力を検出したときのブザーの ON/OFF 設定に使用します。

Loss : ビデオロスを検出したときのブザーの ON/OFF 設定に使用します。

Fan : ファンアラームを検出したときのブザーの ON/OFF 設定に使用します。

11) アラーム出力 ( Alarm Output )

Alarm : 外部アラーム入力を検出したときのアラーム出力の ON/OFF 設定に使用します。

Loss : ビデオロスを検出したときのアラーム出力の ON/OFF 設定に使用します。

Fan : ファンアラームを検出したときのアラーム出力の ON/OFF 設定に使用します。

12) Set ボタン

アラーム設定の登録に使用します。

13) Cancel ボタン

アラーム設定の登録取り消しに使用します。

**注意**

- ・MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。MV-162F 本体がアラーム動作中も同様にエラーとなります。
- ・1度 **Set** をクリックした後は、**Cancel** ボタンで **Set** を行う前の状態に戻すことはできません。

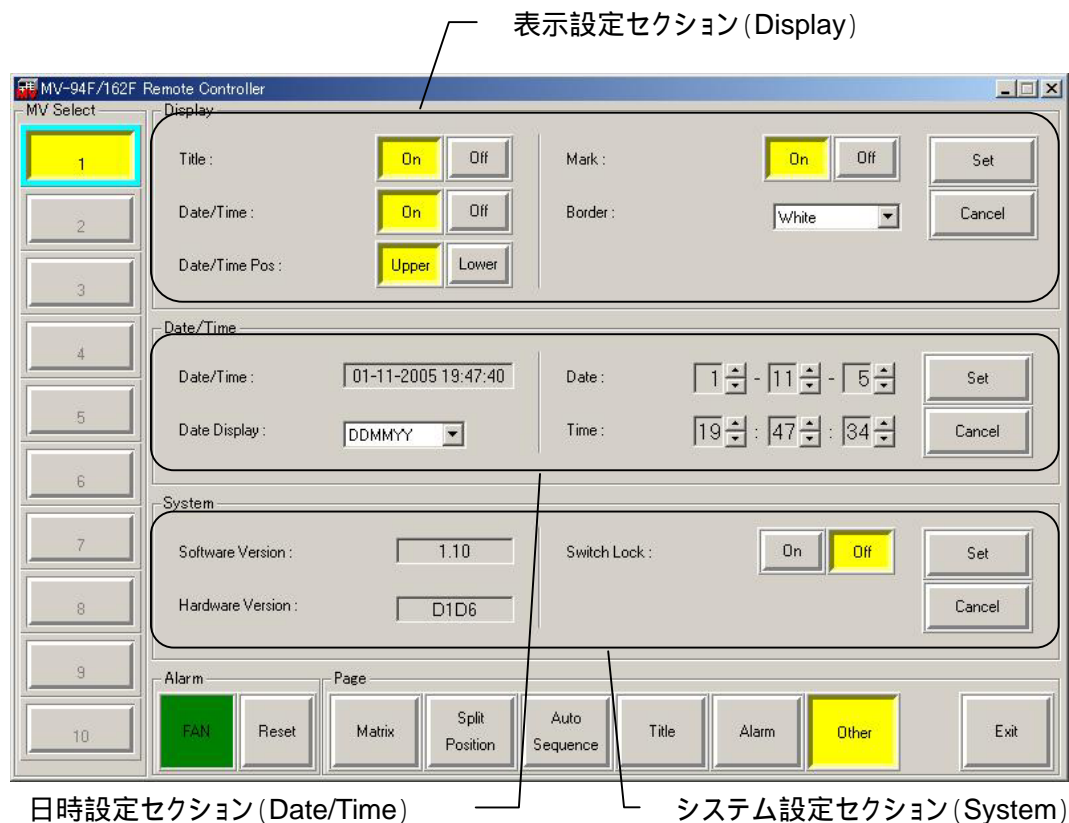
## 2-8. Other ページ

ページ選択ボタンで **Other** をクリックし、黄色点灯にすると、以下のような Other ページが表示されます。Other ページは、以下の 3 つのセクションから構成されます。

表示設定セクション ( Display )

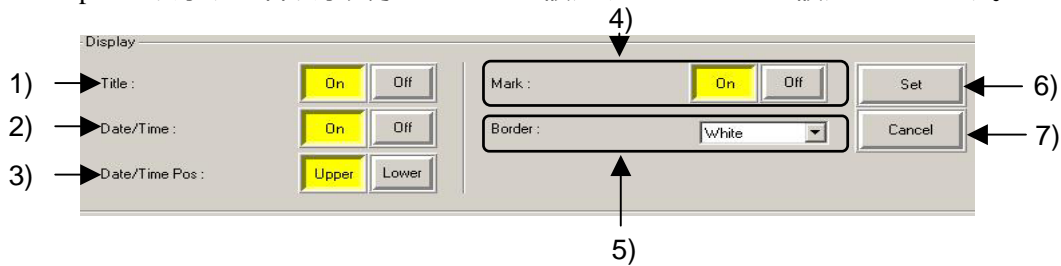
日時設定セクション ( Date/Time )

システム設定セクション ( System )



## 2-8-1. 表示設定セクション ( Display )

Video Output で表示する各表示文字の ON/OFF 設定やボーダー色の設定ができます。



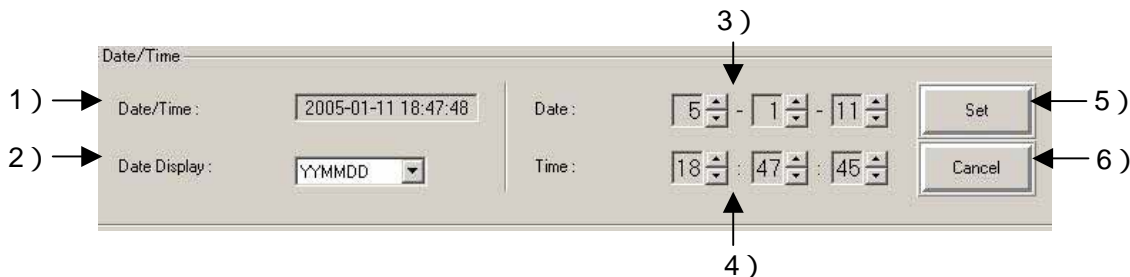
- 1) タイトル表示 ON/OFF 設定 ( Title )  
タイトル表示の ON/OFF 設定に使用します。  
 On : 表示を ON にします。  
 Off : 表示を OFF にします。
- 2) 日時表示 ON/OFF 設定 ( Date/Time )  
日時表示の ON/OFF 設定に使用します。  
 On : 表示を ON にします。  
 Off : 表示を OFF にします。
- 3) 日時表示位置設定 ( Date/Time Pos )  
日時の表示位置の設定に使用します。  
 Upper : 最上行に表示します。  
 Lower : 最下行に表示します。
- 4) その他の表示 ON/OFF 設定 ( Mark )  
アラーム時の「A」文字、およびビデオロス時の「L」文字の設定に使用します。  
 On : 表示を ON にします。  
 Off : 表示を OFF にします。
- 5) ボーダー色設定 ( Border )  
分割表示時のボーダー色の設定に使用します。  
 White : 白  
 Black : 黒  
 Off : なし
- 6) Set ボタン  
表示設定の登録に使用します。
- 7) Cancel ボタン  
表示設定の登録取り消しに使用します。

### 注意

- MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。
- 1度  Set をクリックした後は、 Cancel ボタンで  Set を行う前の状態に戻すことはできません。

## 2-8-2. 日時設定セクション (Date/Time)

MV-162F に内蔵されている時計の日時と日付表示順の設定ができます。



### 1) 日時表示 (Date/Time)

MV-162F に内蔵されている時計の日時を表示します。

日付表示は、登録済みの日付表示順の設定に従います。

### 注意

MV-162F の日時と表示している日時ではネットワークの状態により遅延が発生する為ずれが生じます。

### 2) 日付表示順設定 (Date Display)

Video Output で表示する日付表示の順序の設定に使用します。

YYMMDD : 年月日順

MMDDYY : 月日年順

DDMMYY : 日月年順

### 3) 日付設定 (Date)

MV-162F に内蔵されている時計の日付の設定に使用します。

年月日を設定する場所は、登録済みの日付表示順の設定に従います。

年は、西暦の下 2 桁を設定します。

### 4) 時刻設定 (Time)

MV-162F に内蔵されている時計の時刻の設定に使用します。

### 5) Set ボタン

日時設定の登録に使用します。

### 6) Cancel ボタン

日時設定の登録取り消しに使用します。

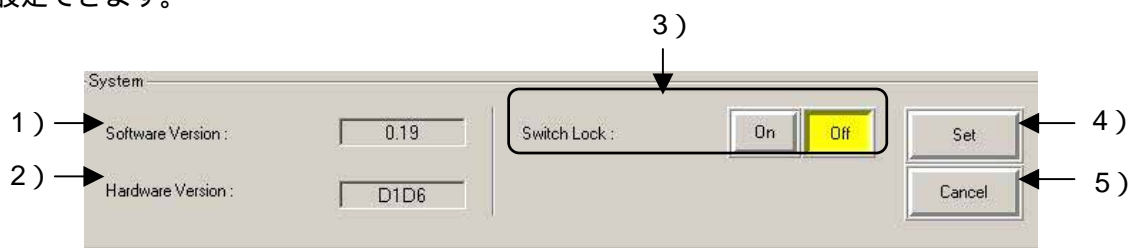
### 注意

・MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。

・1度 Set をクリックした後は、Cancel ボタンで Set を行う前の状態に戻すことはできません。

## 2-8-3. システム設定セクション (System)

MV-162F のソフトウェアおよびハードウェアのバージョンを表示し、前面キー操作無効を設定できます。



- 1) ソフトウェアバージョン表示 (Software Version)  
MV-162F のソフトウェアのバージョンを表示します。
- 2) ハードウェアバージョン表示 (Hardware Version)  
MV-162F のハードウェアのバージョンを表示します。
- 3) 前面キー操作ロック設定 (Switch Lock)  
MV-162F の前面パネルからのキー操作ロックの設定に使用します。  
 On : 前面パネルで MENU 以外のすべての操作が禁止になります。  
 Off : 前面パネルですべての操作が可能になります。
- 4) Set ボタン  
システム設定の登録に使用します。
- 5) Cancel ボタン  
システム設定の登録取り消しに使用します。

### 注意

- ・MV-162F 本体側で MENU 画面を表示している場合は、制御がエラーとなり、画面に反映されません。
- ・1度  をクリックした後は、 ボタンで  を行う前の状態に戻すことはできません。



### 3. 故障かなと思ったときに

修理を依頼される前に、次のことを確認してください。

#### 3-1. メッセージ一覧

番号	メッセージ	内容	対策
1	The application is already started.	既に実行中のリモートコントロールソフトウェアがありませんか？	既に実行中のリモートコントロールソフトウェアを使用してください。
2	Please input the number from 0 to 255.	TCP/IP 接続先設定リストの IP Address の各オクテットで、0-255 以外の数値が入力されていませんか？	0-255 の数値を入力してください。
3	Please input another IP address. Do not input 0.0.0.0 nor 1.0.0.0.	TCP/IP 接続先設定リストの IP Address に、「0.0.0.0」か「1.0.0.0」が設定されていませんか？	「0.0.0.0」および「1.0.0.0」は設定できません。他のアドレスを設定してください。
4	The same IP address already exists. Please input another IP address	既に、同じ IP アドレスが設定されていませんか？	他の IP アドレスを設定してください。
5	Cannot connect to any MV series units.	ネットワーク接続された MV-162F が操作できない。	「故障かなと思ったときに」の「ネットワーク接続された MV-162F が操作できない」の確認点と対策を参照。
6	No answer from this MV unit. Connection with unit no.1 is closed. The Target is automatically set to another unit.	ネットワーク接続された MV-162F が操作できない。	「故障かなと思ったときに」の「ネットワーク接続された MV-162F が操作できない」の確認点と対策を参照。
7	Cannot be set. This MV unit is in Menu mode.	MV-162F が MENU モードになっていませんか？	MV-162F の MENU モードが終了してから、再度設定してください。
8	Cannot be set. This MV unit is in Alarm display mode.	MV-162F がアラーム表示モードになっていませんか？	MV-162F のアラーム表示モードが終了してから、再度設定してください。
9	Cannot be set. This MV unit is in Menu or Alarm display mode.	MV-162F が MENU モードもしくはアラーム表示モードになっていませんか？	MV-162F の MENU モードもしくはアラーム表示モードが終了してから、再度設定してください。

## 3-2. チェック項目

### 注意

下記の項目をすべて確認しても正常に動作しない場合は、製品の電源を OFF にし、再度 ON にしてください。それでも正常に動作しない場合は、販売代理店へご連絡ください。

現象	確認点	対策
『MV-94F/162F Remote Controller』が起動しない	PC は動作環境を満たしていますか？	動作環境を満たす PC で起動してください。
	他のソフトが起動中ですか？	他のソフトと不具合が発生している可能性があります。 他のソフトを終了させ、再度、『MV-94F /162F Remote Controller』を起動してください。
ネットワーク接続された MV-162F が操作できない	MV-162F の電源が投入されていますか？	MV-162F の電源が投入されていることを確認してください。
	ネットワークが正しく接続されていますか？	ネットワークの配線や、ケーブル類が確実に接続されているかを確認してください。
		ケーブルの種類が正しいか確認してください。
	LAN アダプタなどのハードウェアが正常に動作していますか？	デバイスマネージャや診断プログラムなどで、これらのハードウェアが正常に動作しているかを確認してください。
		ドライバ類が正しくインストールされているかを確認してください。
	PC ネットワーク設定が正しく設定されていますか？	TCP/IP プロトコルがインストールされており、IP アドレスなどが正しく設定されているかを確認してください。
	MV-162F のネットワーク設定が正しく設定されていますか？	MV-162F のメニューから、IP アドレスなどが正しく設定されているかを確認してください
	IP アドレスが重複していませんか？	ネットワーク上の全ての PC および、MV-162F の IP アドレスに重複がないか確認してください。
MV-162F の通信プロトコル (MENU SYSTEM PROTOCOL SELSELECT) が OLD になっていませんか？	OLD を STANDARD に変更し再接続してください。	
他の PC ソフトウェアから接続されていませんか？	他の PC ソフトウェアから MV-162F に接続していないか確認してください。	
「ポート番号が不正です。」	接続に使用する COM のポート番号は正しいですか？	デバイスマネージャで対象の COM のポート番号が使用可能かどうか確認してください。
「ポートは既に開かれています。」	他のアプリケーションが同じ COM ポート番号を使用していませんか？	同じ COM ポート番号を使用している他のアプリケーションでポートを閉じてください。
RS-232C インターフェースで制御できない	ケーブルの種類に問題ありませんか？	RS-232C インターフェースではストレートケーブルを使用します。
映像と PC で表示されるタイトルが異なる。	ソフトウェア実行中に本体の前面パネル操作でタイトルを変更していませんか？	タイトルの変更は自動的にソフトウェアに反映されません。タイトル設定ページを表示し、新しいタイトルデータに更新してください。



## サービスに関するお問い合わせは

<b>FOR.A</b> <sup>®</sup> INNOVATIONS IN VIDEO and AUDIO TECHNOLOGY	24h 365 days	<b>サービスセンター</b> <b>03-3446-8575</b>
---	-----------------	--

## 株式会社 朋栄

本 社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿 3-8-1	Tel:03-3446-3121 (代)
関 西 支 店	〒530-0055	大阪市北区野崎町 9-8 永楽ニッセイビル 8F	Tel:06-6366-8288 (代)
札 幌 営 業 所	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2011 (代)
東 北 営 業 所	〒980-0021	仙台市青葉区中央 2-10-30 仙台明芳ビル	Tel:022-268-6181 (代)
中 部 ・ 北 陸 営 業 所	〒460-0003	名古屋市中区錦 1-20-25 広小路 YMD ビル	Tel:052-232-2691 (代)
中 国 営 業 所	〒730-0012	広島市中区上八丁堀 5-2 KM ビル	Tel:082-224-0591 (代)
九 州 営 業 所	〒810-0004	福岡市中央区渡辺通 2-4-8 福岡小学館ビル	Tel:092-731-0591 (代)
沖 縄 営 業 所	〒900-0015	沖縄県那覇市久茂地 3-17-5 美栄橋ビル	Tel:098-860-4178 (代)
佐倉研究開発センター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作 2-3-3	Tel:043-498-1230 (代)
札幌研究開発センター	〒004-0015	札幌市厚別区下野幌テクノパーク 2-1-16	Tel:011-898-2018 (代)

その他のお問い合わせは、最寄りの営業所にご連絡ください。